Facility Management System

ISO 41001

JACOは「ファシリティマネジメントシステム ISO 41001:2018」の国内初*の認証実績がある、パイオニア認証機関です。

「ファシリティマネジメントシステム ISO 41001:2018」はファシリティ分野では世界初の国際規格で、土地、建物、構築物、その周囲の景観等を対象とし健康・ウェルビーイング、空間活用、維持管理、セキュリティ、衛生等、幅広い分野をカバーしています。JACOは、ISO 41001の普及を通じて、企業のファシリティ戦略に貢献し、そのメリットを提供すると共に、日本のファシリティマネジメント(FM)のグローバル化にも寄与していきたいと考えております。さらに労働者の健康と安全を改善し、環境への影響を減らし、大幅なコスト削減と効率化により、人々の生活の質の改善とコアビジネスの生産性の改善に貢献します。

＊JACOは国内初となるイオンディライト株式会社様のISO 41001認証を実施しました。

「ファシリティマネジメントシステム ISO 41001:2018」のPDCA

「ファシリティマネジメントシステム：ISO 41001」の対象組織

- ファシリティを運用している組織(ディマンド組織)
- ファシリティの維持管理及び運営の業務委託を受けている組織

総 合 認 証 機 関

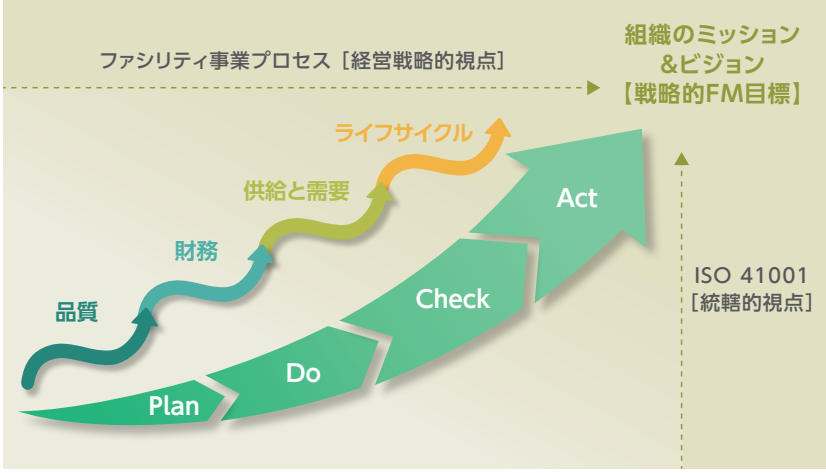
JACO

総合認証機関
JACO

総合認証機関JACOは、「ファシリティマネジメントシステム認証」をお客様の立場になってサポートします。

システムの概要

ISO 41001は、現場レベルでのPDCAに加えて、組織全体の目標からファシリティ(組織体が使用する施設：建物、学校、病院、プラントなど、及び利用する人の環境：執務空間・居住空間、地域環境など)管理の目標・計画・実施からその評価・改善に至る組織全体のPDCAサイクル、及びそのサイクルを適切に回転させるための支援の仕組みを含めたシステム全体をまとめた国際規格です。



*JISQ41001：2021は2021年8月に発行。

システムのメリット

●**マネジメントの効率化・高度化**
- 体系化された要求事項により、ファシリティのライフサイクルを通じ、組織が実施すべき活動を計画、調整、管理が可能。

●**マネジメントに関する説明責任とCSR強化**
- ISO 41001に沿った形でファシリティマネジメントシステムを導入・運用し、第三者機関が認証。

●**ファシリティを利用する人々への貢献**
- ワークプレイスの創造性の発揮と生産性向上。
- 病院、ホテルなどのファシリティに訪れる利用者の満足度向上。

●**国際競争力の強化**
- 本邦民間企業が諸外国に先んじて認証取得することによる国際競争力の確保。

JACOの先進的な取り組み

●**効果的なマネジメントシステムを構築、運用するためには、審査員、コンサルタント、そして自治体や企業で実際に携わる人材の育成が必要です。そこで、JACOでは以下の研修コースを開発しました。**

① ファシリティマネジメントシステム規格解説コース1日
② ファシリティマネジメントシステム内部監査員養成コース2日

株式会社 日本環境認証機構(JACO)

■本　　社　〒107-0052 東京都千代田区神田鍛冶町3-4 oak神田鍛冶町　TEL.03-3525-7685
■関西支社　〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-7 日販堂島ビル7F　TEL.06-6345-1731

http://www.jaco.co.jp/